導入製品名

感熱ラベルプリンタ　LP-502S/DATE

マックス製品導入事例 2021.10 かわら版Vol.21

MAX

日付スタンプでの困りごとを解決 操作も簡単で　安心して使えるとスタッフに好評

千葉県市原市にある「コンディトライ　ゴット」様は、JR内房線　姉ヶ崎駅から歩いて2分という好立地にあり、地元のみならず近県からもお客様が訪れるという人気店。生菓子や焼き菓子など、豊富なバリエーションがありますが、ほとんどのお客様のお目当ては不動の人気を誇る「市原ミルフィーユ」。繊細な縞模様の中にチョコやスポンジ、ナッツなどが何層にも重ねられた姿は見た目にも美しく、特にお土産として好評です。そんな同店では、今年7月、マックスの感熱ラベルプリンタLP-502S/DATEのモニターを2週間体験され、賞味期限の日付表示用途で試用したところ、その便利さを実感されてご購入いただきました。そこで、同店のオーナーである古川雄太様にご購入のきっかけや使い勝手などについてお話を伺いました。

取材先DATA

コンディトライ ゴット

JR姉ヶ崎駅の駅前にあるレンガ造りの素敵な外観。遠方からくるお客様のために、敷地の裏には専用の駐車場もあるほどの人気店です。現在は営業時間に変更がある可能性がありますので、確認してからお出かけ下さい。

所在地：千葉県市原市姉崎東3-1-7

予約、お問い合わせ：0436-61-2523

■賞味期限の表示用途で使用いただいているということですが、以前はどのようにされていたのですか?

古川さん：創業からしばらくは手書きで記入していました。その頃は頻繁にシールそのものの形を変えたり、色を変えたりしていましたので基本的に手書きでした。その後、20年ぐらい前から日付スタンプを使用し始めて今に至っています。

■日付スタンプでの困りごとはなんでしたか?

古川さん：スタンプは回転式なのですが、その字輪に耐久性がなく、使用しているうちに日付がずれてしまうことには困りました。また、スタンプのインクとシールの紙質によってはツヤのある紙がインクをはじいてしまったり、インクの乾きが悪くて擦れてしまったりということも多くありました。

特に繁忙期の3月は卒業式やホワイトデー、会社では異動があるなど、イベントが多い時期のため、開店前にシールを準備していても足りなくなることがあります。そうなるとその都度押すことになりますが、寒い時期ですからインクの乾きが悪く、1時間経っても定着しないこともあり、本当に困っていました。

■それがきっかけでマックスのラベルプリンタを試用されたのですね。

古川さん：そうです。日付間違いをなくしたいのと、直近で使っていたスタンプと紙の相性がとても悪く、インクが乾きにくいため業務に支障が出るほどでした。そんな時にご紹介いただいたので、ちょうどいいから試してみようかなと思いました。

■実際に2週間モニターしてみていかがでしたか?

古川さん：本当に便利ですね。手でスタンプを押す手間が省けるのが一番楽ですし、印字した後に乾かす必要も全くありませんから、業務の効率も上がりました。ボタンを押すだけで簡単に必要な枚数を指定できますし、過去の日付はエラーで発行しない、発行できる日付の範囲を予め設定できるなど、日付間違いのリスクを減らす機能もあるので安心です。

また、最初は必要最低限の情報があればいいと思っていたので、モニター期間中はラベルサイズが実際に納品してもらったものよりワンサイズ下のものでした。そのため住所と電話番号が入らず会社名しか表示できなかったので、ワンサイズ大きなラベルを納品してもらいました。実際に試してから要望を言えますので、モニターをしてみて良かったと思います。

■スタッフさんの評価はいかがですか?

古川さん：販売スタッフは8名いますが、操作性も良く全員がすぐに使い方を覚えました。

ラベルプリンタなら、日付スタンプの時のような心配もいらないので、安心して使えるとスタッフにも好評です。

■なるほど、業務の効率を向上させ、安心して使えるのがマックスのラベルプリンタだということがよくわかりました。本日はありがとうございました。

楽ラベ
LP-502S/DATE
印字密度 203 dpi
印字速度 50 mm/sec
ラベル巾 最大52 mm

マックス株式会社
楽ラベ　検索
楽ラベ特設ページ
https://rakurabe.max-ltd.co.jp/

フリーダイヤル 0120-510-200
（土日・祝日・当社指定休日を除く）